

厚生労働科学研究費補助金  
(政策科学総合研究事業(統計情報総合研究事業))  
分担研究報告書

ICD-11 の適用を通じて我が国の死因・疾病統計の向上を目指すための研究  
「ICD-11 V 章を活かした生活機能の既存統計への活用に関する検討」

研究分担者	高橋秀人	帝京平成大学
研究分担者	大冨賀政昭	国立保健医療科学院
研究協力者	山口佳小里	国立保健医療科学院
研究協力者	重田史絵	立教大学

発表要旨

【背景・目的】ICD-11 において疾患と機能とのリンクの観点から新設された V 章は, WHO 障害評価面接基準(WHODAS2.0), モデル障害統計(Model disability survey : MDS), 一般的機能の構成要素から構成されている(重複項目あり). この考え方の本質は, 生活機能と死因・疾病統計を結びつけることであり, ICD-11 に基づいて疾病分類が進めば, 調査や統計において「生活機能」に関する情報を抽出できれば, その対象者について「生活機能」との関連を通して, 現在, 将来の疾病や死因, 等を予測が可能になることが期待される. 本研究では, 「Washington のショートセット 6 項目」のそれぞれの点数分類について, WHODAS2.0 (12 項目版)の 12 項目の関連性を明らかにすることから, 「生活のしづらさなどに関する調査」(生活機能に関する項目)において, 簡便に WHODAS2.0(12 項目版)を用いて, 生活機能を抽出することを目的とする.

【方法】(1)ICD-11 V 章に収載される「生活機能」項目を確認し, WHODAS2.0(12 項目版)の対応を「見える化」, (2)「Washington のショートセット 6 項目」のそれぞれについて, ICD-11 V 章項目における WHODAS2.0 との対応を明示, (3)「Washington のショートセット 6 項目」の各項目について, 内閣府の実施した「令和元年度障害者統計の充実に関わる調査研究事業(インタ-ネット調査) 2020」(N=23210)を用いて, WHODAS2.0(12 項目版)との対応を検討, 加えて, 「Washington のショートセット 6 項目」の各項目について WHODAS2.0(12 項目版)を用いた予測における閾値を ROC(Receiver Operating Characteristic)曲線により求めた.(4)最後に「生活のしづらさなどに関する調査」(生活機能に関する項目) 問 15 において, ICD-11V 章の概念との対応, および, ICF, WHODAS2.0 (36 項目版), WHODAS2.0 (12 項目版)との対応を明示した.

【結果・結論】「Washington のショートセット 6 項目」のそれぞれの項目の点 0, 1 について, WHODAS2.0 の各項目の得点の平均点比を求めたところ, 平均点比の大きい項目は, 質問 6「何かをするとき, 10 分間集中する」, 質問 8「全身を洗う」, 質問 9「自分で服を着る」となった. WHODAS2.0(12 項目)は ICD-11 章項目と比べると, 項目数が少ないので, 限定的にはなるが, 「生活機能」を抽出することの妥当性があるように思われる. 質問紙調査から「生活機能情報」を抽出することについて, 例えば「生活のしづらさ調査」を考えた場合, ICD-11V 章ではすべての項目に対応がしたが WHODAS2.0(12 項目版)では 1/3 程度対応がつくので, 「Washington のショートセット 6 項目」同様に, 限定的ではあるが, 「生活機能」を抽出することで, 対象者の現在, 今後の疾患罹患, 死因状況の予測につなげることができるのではないかと考える.

## A. 研究目的

ICD-11 において疾患と機能とのリンクの観点から新設された V 章「Supplementary section for functioning assessment(生活機能評価)」は、国際生活機能分類(ICF; International Classification of Functioning, Disability and Health)に基づいて作成された WHO 障害評価面接基準(WHODAS2.0, 36 項目), モデル障害統計(Model disability survey : MDS, 8 項目), 一般的機能の構成要素(Generic functioning domains, 80 項目)から構成されている(重複項目あり)。

これは、生活機能の観点からの健康状態への影響を分類及び測定することを可能とする構造であり、その実現のために、注意機能、記憶機能、問題解決、基礎的学習、話し言葉の理解、会話、立位の保持、姿勢の変換-立つこと、自宅内の移動、屋外の移動、歩行、自分の身体を洗うこと、更衣、食べること、日課の遂行、よく知らない人との関係、友人との形式ばらない関係、維持、家族関係、友人との形式ばらない関係、新しい友人を作る、親密な関係、家事を受け持つ、最も重要な家事を行う、などの概念のコーディングをもとに、評価ができるように構成されている。

この考え方の本質は、生活機能と死因・疾病統計を結びつけることであり、ICD-11 に基づいて疾病分類が進めば、既存統計において「生活機能」に関する情報を抽出することにより、既存統計で得られる情報から、「生活機能」との関連を通して、対象者全体の、現在、将来の疾病や死因、等を予測が可能になることが期待される。

例えば「生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査)」\*において、対象者の「生活機能」を測定することにより、その対象者の現在または将来の疾病、死因・疾病に関わる情報を予測することができるようになる。

本研究では、上記の一般化を念頭に、まず「Washington のショートセット 6 項目」について、ICD-11V 章の概念との対応、および、ICF, WHODAS2.0 (36 項目版), WHODAS2.0 (12 項目版)との対応が見える化し、特に「Washington のショートセット 6 項目」のそれぞれの点数分類について、WHODAS2.0 (12 項目版)の 12 項目の関連性を明らかにすることから、「生活のしづらさなどに関する調査」(生活機能に関する項目)において、簡便に WHODAS2.0(12 項目版)を用いて、生活機能を抽出した場合の、完備性と課題を明らかにすることを目的とする。

## B. 研究方法

(1)まず、ICD-11 V 章に収載される「生活機能」項目を確認し、WHODAS2.0(12 項目版)の対応を「見える化」する。つづいて(2)「Washington のショートセット 6 項目」のそれぞれについて、ICD-11 V 章項目における WHODAS2.0 との対応を明示する。

(3)また「Washington のショートセット 6 項目」\*の各項目「(1)眼鏡をしても見えにくいといった苦労はありますか,(2)補聴器を使用しても聴き取りにくいといった苦労はありますか,(3)歩いたり階段を上るのが難しいといった苦労はありますか,(4)思い出したり集中したりするのが難しいといった苦労はありますか

か、(5)通常の言語をつかっのコミュニケーション(たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど)が難しいといった苦労はありますか。(6)身体を洗ったり衣服を着たりするような身の回りのことが難しいといった苦労はありますか」について、内閣府の実施した「令和元年度障害者統計の充実に関わる調査研究事業(インタ-ネット調査)2020」(N=23210)を用いて、WHODAS2.0(12項目版)との対応を検討した。

その際、「Washingtonのショートセット6項目」のそれぞれの項目において、0:(苦労はありません,多少苦労します)1:(とても苦労します,全く出来ません,)と点数化し、それぞれの項目の得点毎に、WHODAS2.0(12項目版)の各項目の平均点(標準偏差)、およびWashingtonのショートセット6項目の点数間の平均値の比を求め、比が大きいところを明示した(表3 平均値比 $\geq 5$ ならば緑色,平均値比 $\geq 10$ ならば黄色)。

加えて、WHODAS2.0(12項目版)の各項目について「全く問題なし」「少し問題あり」「いくらか問題あり」「ひどく問題あり」「全く何もできない」に、それぞれ0~4点を割り当て、それぞれの項目について、「Washingtonのショートセット6項目」の各項目の0点1点を、WHODAS2.0(12項目版)の合計点(0~48点)から予測する際に、どの値を最適な閾値すればよいかをROC(Receiver Operating Characteristic)曲線により求めた。

(4)最後に「生活のしづらさなどに関する調査」(生活機能に関する項目)問15において、ICD-11V章の概念との対応、

および、ICF, WHODAS2.0(36項目版), WHODAS2.0(12項目版)との対応を明示する。

本研究で用いるデータは、すべて公開情報であり、国の定める「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針(令和4年3月10日一部改正)」の対象とならない(既に学術的な価値が定まり、研究用として広く利用され、かつ、一般に入手可能な試料・情報を用いた研究として整理される)。

### C. 研究結果

(1) ICD-11 V章とWHODAS2.0の対応について、ICD-11 V章は、表1のようにWHOから公開されている。この中でWHODAS2.0(36項目版)に対応する部分は、VD00(D1.1)~VD57(D6.8)の36項目となる(表1)。

(2) 「Washingtonのショートセット6項目」のそれぞれについて、ICD-11 V章項目におけるWHODAS2.0(36項目)との対応を表2に提示した。6項目のうち、「(3)歩いたり階段を上るのが難しいといった苦労はありますか、(4)思い出したり集中したりするのが難しいといった苦労はありますか、(5)通常の言語をつかっのコミュニケーション(たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど)が難しいといった苦労はありますか。(6)身体を洗ったり衣服を着たりするような身の回りのことが難しいといった苦労はありますか」について、それぞれICD-11V章項目のVD12 Moving around within the home, VD00 Attention functions, VD05 Conversation, VD21 Dressing, VD20 Washing oneselfが対応

していた((6)はVD21とVD20の双方に対応)。しかし、(1)眼鏡をしても見えにくいといった苦労はありますか、(2)補聴器を使用しても聴き取りにくいといった苦労はありますか、」に対応するICD-11V章項目はなかった。

「Washingtonのショートセット6項目」のすべての項目にICFは対応しているが、WHODAS2.0(12項目)は、(4)には「D1.1何かをするとき、10分間集中する」、(6)には、D3.2自分で服を着る、D3.1全身を洗う」が対応した。

(3)「Washingtonのショートセット6項目」のそれぞれの項目について、内閣府の実施した「令和元年度障害者統計の充実に関わる調査研究事業(インターネット調査)2020」(N=23210)を用いて、WHODAS2.0(12項目版)で測定したときの各項目の記述統計を表3に示した。いずれかの項目で1:(とても苦労します、全く出来ません)となることに、平均値の比が大きいという意味で関連が高かった項目が、過去30日間に、どれくらい難しさがありましたかという問いに対し、質問9(自分で服を着る)で「ひどく問題あり」または「全く何もできない」と回答することが関連していた(平均値比5.24)。

個別にみると、平均値比が10以上の高い関連は表中黄色部で下記の通りであった。

すなわち「Washingtonのショートセット6項目」の質問(5)「通常の言語をつかっているコミュニケーション(たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど)が難しいといった苦労はありますか。」とWHODAS2.0(12項目版)

質問6(何かをするとき、10分間集中する)が平均値比10.2と関連していた。

また、「Washingtonのショートセット6項目」(3)(4)(5)(6)とWHODAS2.0(12項目版)質問8が、それぞれ平均値比16.7, 10.1, 11.4, 13.8で関連、「Washingtonのショートセット6項目」(2)(3)(4)(5)(6)とWHODAS2.0(12項目版)質問9が、それぞれ平均値比11.4, 20.0, 13.0, 14.0, 17.2と関連していた。

平均値比が5以上の高い関連は表4の緑色部に対応する。

総じて、WHODAS2.0(12項目版)質問6「何かをするとき、10分間集中する」、質問8「全身を洗う」、質問9「自分で服を着る」と強めの関連、質問2「家庭で要求される作業を行う」、質問3「新しい課題、例えば初めての場所へ行く方法を学ぶ」とはやや強い関連があったが、逆に質問5「健康状態のために、どれくらい感情的に影響を受けましたか」は、すべて平均値比5未満のあまり高い関連とは言えなかった。

これらの結果は、「Washingtonのショートセット6項目」の合計点とWHODAS2.0(12項目版)の合計点との関連に、表れているが(質問6平均値比4.10, 質問84.38, 質問95.24: 質問23.24, 質問33.60, 質問52.72), 差は概ね1点程度の差なので、WHODAS2.0(12項目版)の感度はあまり高いとは言えない。

「Washingtonのショートセット6項目」のいずれかの項目において、1:(とても苦労します、全く出来ません)となることをWHODAS2.0(12項目版)を予測した(閾値を求めた)ものが表4である。

合計点で0.5以上(すなわち実質的に1

以上)は、WHODAS2.0(12項目版)で12個あるいずれかの質問項目で、「少し問題あり」「いくらか問題あり」「ひどく問題あり」「全く何もできない」に該当することに対応している。「Washingtonのショートセット6項目」の項目ごとにみると、(1)(2)(4)(5)(6)において、同じ結果となっているが、(3)の「歩いたり階段を上るのが難しいといった苦労はありますか」については、WHODAS2.0(12項目版)合計点で2点以上となった。

予測精度をAUCで見ると、最高が(3)の0.706で、他は0.60~0.65、合計点に至っては0.56と、精度は高いとは言えない結果となった。

(4)「生活のしづらさなどに関する調査」(生活機能に関する項目)問15とICD-11V章の概念との対応、および、ICF、WHODAS2.0(36項目版)、WHODAS2.0(12項目版)との対応を表5にまとめた。「生活のしづらさ調査」問15の13項目とICD-11V章、およびICF対応がとれているが、WHODAS2.0(36項目版)は「食事の支度やあと片付けをする」とは対応しなかった。WHODAS2.0(12項目版)とは対応が限定的(「生活のしづらさ調査」3とD32「自分で服を着る」、5とD31「全身を洗う」、10とD51「家庭で要求される作業を行う」)であった。

#### D. 考察

ICD-11の適用を通じて我が国の死因・疾病統計の向上を目指すための研究として、ICD-11V章を活かした生活機能の既存統計の活用に関する検討を行った。ICD-11により、生活機能と死

因・疾病統計が結びつき、その結果ICD-11に基づいて疾病分類が進めば、調査や統計において「生活機能」に関する情報を抽出できれば、その対象者について「生活機能」との関連を通して、現在、将来の疾病や死因、等を予測が可能になることが期待される。

この考えを基にまず「Washingtonのショートセット6項目」のそれぞれについて、ICD-11V章項目におけるWHODAS2.0との対応を明示した。

「Washingtonのショートセット6項目」のすべての項目にICFは対応しているが、WHODAS2.0(12項目)は、(4)には「D1.1何かをするとき、10分間集中する」、(6)には、D3.2自分で服を着る、D3.1全身を洗う」が対応した。この対応を基にWHODAS2.0(12項目)に基づく生活機能を抽出できる。

内閣府のデータを用いて、「Washingtonのショートセット6項目」のそれぞれの項目の点0、1について、WHODAS2.0の各項目の得点の平均点比を求めたところ、平均点比の大きい項目は、質問6「何かをするとき、10分間集中する」、質問8「全身を洗う」、質問9「自分で服を着る」であり(表4)、これは表2を補強する結果となった。WHODAS2.0(12項目)はICD-11章項目と比べると、項目数が少ないので、限定的にはなるが、「生活機能」を抽出することの妥当性があるように思われる。

しかし、WHODAS2.0の合計点を用いて、ROC曲線から「Washingtonのショートセット6項目」のそれぞれの項目の1に該当する者を予測することは、精度が足りないことが分かった。しかし「Washingtonのショートセット6項目」

の各々については、WHODAS2.0(12項目)も項目ごとに考えることで、予測精度を高めることが可能と考えている。

このように質問紙調査から「生活機能情報」を抽出することについて、「生活のしづらさ調査」を考えた場合、ICD-11V章ではすべての項目に対応がしたがWHODAS2.0(12項目版)では1/3程度対応がつくので、「Washingtonのショートセット6項目」同様に、限定的ではあるが、「生活機能」を抽出することで、対象者の現在、今後の疾患罹患、死因状況の予測につなげることができるのではないかと考える。

#### E. 結論

ICD-11の適用を通じて我が国の死因・疾病統計の向上を目指すための研究として、ICD-11 V章を活かした生活機能の既存統計の活用に関する検討を行った。

「Washingtonのショートセット6項目」のそれぞれの項目の点0, 1について、WHODAS2.0の各項目の得点の平均点比を求めたところ、平均点比の大きい項目は、質問6「何かをするとき、10分間集中する」、質問8「全身を洗う」、質問9「自分で服を着る」であり(表4)、これは表2を補強する結果となった。WHODAS2.0(12項目)はICD-11章項目と比べると、項目数が少ないので、限定的にはなるが、「生活機能」を抽出することの妥当性があるように思われる。

質問紙調査から「生活機能情報」を抽出することについて、例えば「生活のしづらさ調査」を考えた場合、ICD-11V章ではすべての項目に対応がしたがWHODAS2.0(12項目版)では1/3程度対

応がつくので、「Washingtonのショートセット6項目」同様に、限定的ではあるが、「生活機能」を抽出することで、対象者の現在、今後の疾患罹患、死因状況の予測につなげることができるのではないかと考える。

#### F. 参考文献

1. 「生活のしづらさなどに関する調査」(生活機能に関する項目) R4年度調査 調査票,  
[https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/seikatsu\\_chousa\\_r04.pdf](https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/seikatsu_chousa_r04.pdf)
2. Recommended Short Set of Questions,  
[https://www.cdc.gov/nchs/data/washington\\_group/WG\\_Short\\_Measure\\_on\\_Disability.pdf](https://www.cdc.gov/nchs/data/washington_group/WG_Short_Measure_on_Disability.pdf)
3. ICD-11 for Mortality and Morbidity Statistics (Version : 01/2023),  
<https://icd.who.int/browse11/l-m/en#/http%3a%2f%2fid.who.int%2fid%2fentity%2f231358748>

#### G. 研究発表

1. 論文発表  
なし
2. 学会発表  
高橋秀人, 大冢賀政昭, 重田史絵, WHODAS 2.0 12項目バージョンを使用した障害関連イベントのスコアリング, 日本疫学会, 2024年2月1日(滋賀)

#### H. 知的財産権の出願・登録状況

1. 特許取得  
なし
2. 実用新案登録  
なし
3. その他  
なし

表1 ICD-11 V章

V Supplementary section for functioning assessment	WHODAS 2.0 36-item version	MDS	Generic functioning domains
WHODAS 2.0 36-item version			
(1)Cognition [WHODAS]			
VD00 Attention functions [WHODAS]	D1.1		
VD01 Memory functions [WHODAS]	D1.2		
VD02 Solving problems [WHODAS]	D1.3		
VD03 Basic learning [WHODAS]	D1.4		
VD04 Communicating with - receiving - spoken messages [WHODAS]	D1.5		
VD05 Conversation [WHODAS]	D1.6		
(2)Mobility [WHODAS]			
VD10 Maintaining a standing position [WHODAS]	D2.1		
VD11 Changing body position - standing [WHODAS]	D2.2		
VD12 Moving around within the home [WHODAS]	D2.3		
VD13 Moving around outside the home and other buildings [WHODAS]	D2.4		
VD14 Walking [WHODAS]	D2.5		
(3)Self-care [WHODAS]			
VD20 Washing oneself [WHODAS]	D3.1		
VD21 Dressing [WHODAS]	D3.2		
VD22 Eating [WHODAS]	D3.3		
VD23 Carrying out daily routine [WHODAS]	D3.4		
(4)Getting along [WHODAS]			
VD30 Relating with strangers [WHODAS]	D4.1		
VD31 Informal relationship with friends - maintaining [WHODAS]	D4.2		
VD32 Family relationships [WHODAS]	D4.3		
VD33 Informal relationship with friends - making new	D4.4		

friends [WHODAS]			
VD34 Intimate relationships [WHODAS]	D4.5		
(5) Life activities [WHODAS]			
VD40 Taking care of household responsibilities [WHODAS]	D5.1		
VD41 Doing most important household tasks [WHODAS]	D5.2		
VD42 Doing housework [WHODAS]			
VD42.0 Getting all needed housework done [WHODAS]	D5.3		
VD42.1 Getting household work done quickly [WHODAS]	D5.4		
VD42.Y Other specified doing housework [WHODAS]			
VD42.Z Doing housework [WHODAS], unspecified	D5.5		
VD43 Remunerative employment [WHODAS]			
VD43.0 Difficulties in daily work or school [WHODAS]			
VD43.1 Doing most important work or school task [WHODAS]	D5.6		
VD43.2 Getting all needed work or school work done [WHODAS]	D5.7		
VD43.3 Getting remunerative work or school work done quickly [WHODAS]	D5.8		
VD43.Y Other specified remunerative employment [WHODAS]			
VD43.Z Remunerative employment [WHODAS], unspecified			
(6) Participation and impact of health problems [WHODAS]			
VD50 Recreation and leisure [WHODAS]	D6.1		
VD51 Problems by barriers [WHODAS]	D6.2		
VD52 Human rights [WHODAS]	D6.3		
VD53 Time spent on health condition [WHODAS]	D6.4		
VD54 Emotional effect of health condition [WHODAS]	D6.5		
VD55 Health drain on financial resources [WHODAS]	D6.6		
VD56 Health problems causing family problems [WHODAS]	D6.7		
VD57 Problems in relaxation or pleasure [WHODAS]	D6.8		
Brief Model Disability Survey			



VE00 Seeing and related functions [BMDS]		○	
VE01 Hearing and vestibular functions [BMDS]		○	
(1) Mental functions [BMDS]			
VE10 Energy and drive functions [BMDS]		○	
VE11 Sleep functions [BMDS]		○	
VE12 Emotional functions [BMDS]		○	
VE13 Attention functions [BMDS]		○	
VE14 Memory functions [BMDS]		○	
(2) Sensory functions and pain [BMDS]			
VE20 Sensation of pain [BMDS]		○	
Generic functioning domains			
(1) Mental functions			
VV00 Energy and drive functions			○
VV01 Sleep functions			○
VV02 Attention functions			○
VV03 Memory functions			○
VV04 Emotional functions			○
VV0Y Other specified mental functions			○
VV0Z Mental functions, unspecified			○
(2) Sensory functions and pain			
VV10 Seeing and related functions			○
VV11 Hearing and vestibular functions			○
VV12 Sensation of pain			○
VV1Y Other specified sensory functions and pain			○
VV1Z Sensory functions and pain, unspecified			○
(3) Voice and speech functions			
VV20 Voice functions			○
VV2Y Other specified voice and speech functions			○
VV2Z Voice and speech functions, unspecified			○
(4) Functions of the cardiovascular, haematological, immunological and respiratory systems			
VV30 Exercise tolerance functions			○
VV3Y Other specified functions of the cardiovascular, haematological, immunological and respiratory systems			○
VV3Z Functions of the cardiovascular, haematological,			○

immunological and respiratory systems, unspecified			
Functions of the digestive, metabolic and endocrine systems			
VV40 Functions related to the digestive system			○
VV4Y Other specified functions of the digestive, metabolic and endocrine systems			○
VV4Z Functions of the digestive, metabolic and endocrine systems, unspecified			○
Genitourinary and reproductive functions			
VV50 Urination functions			○
VV51 Sexual functions			○
VV5Y Other specified genitourinary and reproductive functions			○
VV5Z Genitourinary and reproductive functions, unspecified			○
(5)Neuromusculoskeletal and movement-related functions			
VV60 Mobility of joint functions			○
VV61 Muscle power functions			○
VV6Y Other specified neuromusculoskeletal and movement-related functions			○
VV6Z Neuromusculoskeletal and movement-related functions, unspecified			○
Functions of the skin and related structures			
VV70 Functions of the skin			○
VV7Y Other specified functions of the skin and related structures			○
VV7Z Functions of the skin and related structures, unspecified			○
Learning and applying knowledge			
VV80 Basic learning			○
VV81 Solving problems			○
VV8Y Other specified learning and applying knowledge			○
VV8Z Learning and applying knowledge, unspecified			○
General tasks and demands			

VV90 Carrying out daily routine			○
VV91 Handling stress and other psychological demands			○
VV9Y Other specified general tasks and demands			○
VV9Z General tasks and demands, unspecified			○
Communication			
VW00 Communicating with - receiving - spoken messages			○
VW01 Conversation			○
VW0Y Other specified communication			○
VW0Z Communication, unspecified			○
(6) Mobility			
VW10 Maintaining a standing position			○
VW11 Transferring oneself			○
VW12 Carrying, moving and handling objects			○
VW13 Walking			○
VW14 Moving around within the home			○
VW15 Moving around using equipment			○
VW16 Using transportation			○
VW1Y Other specified mobility			○
VW1Z Mobility, unspecified			○
(7) Self-care			
VW20 Washing oneself			○
VW21 Caring for body parts			○
VW22 Toileting			○
VW23 Dressing			○
VW24 Eating			○
VW25 Looking after one's health			○
VW2Y Other specified self-care			○
VW2Z Self-care, unspecified			○
(8) Domestic life			
VW30 Preparing meals			○
VW31 Doing housework			○
VW32 Assisting others			○
VW3Y Other specified domestic life			○
VW3Z Domestic life, unspecified			○

Interpersonal interactions and relationships			
VW40 Basic interpersonal interactions			○
VW41 Relating with strangers			○
VW42 Intimate relationships			○
VW4Y Other specified interpersonal interactions and relationships			○
VW4Z Interpersonal interactions and relationships, unspecified			○
Major life areas			
VW50 Remunerative employment			○
VW5Y Other specified major life areas			○
VW5Z Major life areas, unspecified			○
(9)Community, social and civic life			
VW60 Recreation and leisure			○
VW61 Human rights			○
VW6Y Other specified community, social and civic life			○
VW6Z Community, social and civic life, unspecified			○
VW8Y Other specified generic functioning domains			○
VW8Z Generic functioning domai			○

表2 Washington ショートセットと ICD-V 章, ICF, WHODAS2.0(36 項目版), WHODAS2.0(12 項目版)との対応

質問 番号	本 問	補 問	調査項目	ICD-11V章項目		ICF		WHODAS2.0 (36-item version)		WHODAS2.0 (12-item version)	
		(1)	眼鏡をしても見えにくいといった苦労はありますか			b210-b229	視覚および関連機能				
		(2)	補聴器を使用しても聴き取りにくいといった苦労はありますか			b230-b249	聴覚と前庭の機能				
		(3)	歩いたり階段を上るのが難しいといった苦労はありますか	VD12	Moving around within the home	d4600	自宅内の移動	D2.3	家の中で動き回る		
		(4)	思い出したり集中したりするのが難しいといった苦労はありますか	VD00	Attention functions	b140	注意機能	D1.1	何かをするとき、10分間集中する	D1.1	何かをするとき、10分間集中する
		(5)	通常の言語をつかっのコミュニケーション（たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど）が難しいといった苦労はありますか。	VD05	Conversation	d350	会話	D1.6	自ら会話を始めたり続けたりする		
		(6)	身体を洗ったり衣服を着たりするような身の回りのことが難しいといった苦労はありますか	VD21	Dressing	d540	更衣	D3.2	自分で服を着る	D3.2	自分で服を着る
				VD20	Washing oneself	d510	自分の身体を洗うこと	D3.1	全身を洗う	D3.1	全身を洗う

表3 Washington ショートセットの6項目のそれぞれに関する WHODAS2.0 12項目版の各項目の得点

質問 番号	本 問	補 問	調査項目	0/1 <sup>*1)</sup>	n	WHODAS_1 <sup>*4)</sup>			WHODAS_2			WHODAS_3			WHODAS_4			WHODAS_5			WHODAS_6		
						平均値	平均値比	SD	平均値	平均値比	SD	平均値	平均値比	SD	平均値	平均値比	SD	平均値	平均値比	SD	平均値	平均値比	SD
		(1)	眼鏡をしても見えにくいといった苦勞はありますか	0	21717	0.187	3.86	0.593	0.129	5.11	0.479	0.129	5.16	0.491	0.218	3.73	0.698	0.251	3.31	0.647	0.097	6.39	0.432
				1	1493	0.723		1.285	0.661	1.230	0.667	1.233	0.812	1.358	0.829	1.358	0.829	1.358	0.829	1.358	0.829	1.358	0.829
		(2)	補聴器を使用しても聴き取りにくいといった苦勞はありますか	0	22047	0.196	3.66	0.610	0.136	5.11	0.492	0.136	5.00	0.506	0.228	3.47	0.716	0.261	3.04	0.662	0.102	6.56	0.442
				1	1163	0.716		1.317	0.693	1.300	0.682	1.286	0.791	1.367	0.794	1.367	0.794	1.367	0.794	1.367	0.794	1.367	0.794
		(3)	歩いたり階段を上るのが難しいといった苦勞はありますか	0	21738	0.155	7.83 <sup>*2)</sup>	0.504	0.105	9.71	0.413	0.117	7.30	0.455	0.193	6.17	0.644	0.237	4.41	0.621	0.089	8.23	0.406
				1	1472	1.212		1.533	1.022	1.371	0.855	1.341	1.19	1.525	1.044	1.525	1.044	1.525	1.044	1.525	1.044	1.525	1.044
		(4)	思い出したり集中したりするのが難しいといった苦勞はありますか	0	21966	0.193	3.78	0.605	0.13	5.79	0.481	0.126	6.61	0.479	0.216	4.49	0.693	0.250	3.86	0.639	0.092	8.71	0.414
				1	1244	0.731		1.313	0.753	1.302	0.833	1.352	0.969	1.446	0.962	1.399	0.804	1.399	0.804	1.399	0.804	1.399	0.804
		(5)	通常の言語をつかってのコミュニケーション(たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど)が難しいといった苦勞はありますか。	0	21980	0.190	4.17	0.598	0.128	6.26	0.474	0.124	7.14	0.474	0.213	4.79	0.686	0.246	4.20	0.632	0.088	10.16 <sup>*2)</sup>	0.400
				1	1230	0.793		1.345	0.801	1.331	0.882	1.364	1.022	1.484	1.033	1.424	0.892	1.424	0.892	1.424	0.892	1.424	0.892
		(6)	身体を洗ったり衣服を着たりするような身の回りのことが難しいといった苦勞はありますか	0	22093	0.188	4.71	0.587	0.128	6.74	0.467	0.132	6.03	0.491	0.221	4.32	0.699	0.256	3.54	0.651	0.098	7.81	0.431
				1	1117	0.887		1.461	0.863	1.416	0.795	1.373	0.954	1.478	0.907	1.396	0.767	1.396	0.767	1.396	0.767	1.396	0.767
			計	0	14625	0.130	2.91	0.518	0.089	3.24	0.418	0.084	3.60	0.409	0.158	2.67	0.615	0.176	2.72	0.559	0.061	4.10	0.351
				>=1	8585	0.378		0.854	0.29	0.753	0.301	0.778	0.422	0.960	0.478	0.898	0.249	0.898	0.249	0.898	0.249	0.898	0.249

質問 番号	本 問	補 問	調査項目	0/1	n	WHODAS_7			WHODAS_8			WHODAS_9			WHODAS_10			WHODAS_11			WHODAS_12		
						平均値	平均値比	SD	平均値	平均値比	SD	平均値	平均値比	SD	平均値	平均値比	SD	平均値	平均値比	SD	平均値	平均値比	SD
		(1)	眼鏡をしても見えにくいといった苦勞はありますか	0	21717	0.204	3.71	0.662	0.067	7.87	0.379	0.052	9.80	0.336	0.141	4.69	0.526	0.16	4.35	0.585	0.235	3.52	0.747
				1	1493	0.756		1.316	0.527	1.186	0.506	1.168	0.661	1.229	0.697	1.229	0.697	1.229	0.697	1.229	0.697	1.229	0.697
		(2)	補聴器を使用しても聴き取りにくいといった苦勞はありますか	0	22047	0.213	3.52	0.675	0.069	8.82	0.386	0.053	11.39	0.341	0.146	4.83	0.534	0.168	4.24	0.597	0.246	3.24	0.764
				1	1163	0.748		1.361	0.612	1.280	0.605	1.270	0.708	1.313	0.711	1.313	0.711	1.313	0.711	1.313	0.711	1.313	0.711
		(3)	歩いたり階段を上るのが難しいといった苦勞はありますか	0	21738	0.164	8.25	0.556	0.048	16.70	0.307	0.037	19.99	0.278	0.137	5.35	0.512	0.157	4.79	0.576	0.211	5.68	0.698
				1	1472	1.353		1.620	0.808	1.347	0.733	1.284	0.732	1.290	0.753	1.290	0.753	1.290	0.753	1.290	0.753	1.290	0.753
		(4)	思い出したり集中したりするのが難しいといった苦勞はありますか	0	21966	0.207	3.93	0.665	0.065	10.12	0.373	0.049	12.96	0.326	0.131	7.21	0.492	0.152	6.23	0.560	0.234	4.12	0.743
				1	1244	0.813		1.385	0.657	1.285	0.638	1.278	0.945	1.428	0.948	1.439	0.964	1.439	0.964	1.439	0.964	1.439	0.964
		(5)	通常の言語をつかってのコミュニケーション(たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど)が難しいといった苦勞はあ	0	21980	0.204	4.30	0.659	0.062	11.37	0.363	0.048	13.94	0.321	0.133	6.91	0.502	0.150	6.64	0.555	0.228	4.74	0.730
				1	1230	0.876		1.410	0.709	1.318	0.668	1.292	0.919	1.393	0.996	1.454	1.081	1.454	1.081	1.454	1.081	1.454	1.081
		(6)	身体を洗ったり衣服を着たりするような身の回りのことが難しいといった苦勞はありますか	0	22093	0.204	4.65	0.652	0.06	13.84	0.345	0.045	17.18	0.304	0.144	5.38	0.527	0.164	4.86	0.589	0.236	4.25	0.743
				1	1117	0.946		1.508	0.826	1.426	0.781	1.391	0.775	1.363	0.799	1.374	1.004	1.374	1.004	1.374	1.004	1.374	1.004
			計	0	14625	0.149	2.65	0.585	0.043	4.38	0.318	0.031	5.24	0.277	0.102	2.91	0.458	0.117	2.81	0.515	0.182	2.35	0.676
				>=1	8585	0.394		0.915	0.188	0.676	0.165	0.643	0.298	0.790	0.328	0.842	0.428	0.842	0.428	0.842	0.428	0.842	0.428

\*1) 0:(苦勞はありません,多少苦勞します) 1:(とても苦勞します,全く出来ません) \*2)黄色:平均値比>=10, 緑:平均値比>=5

\*3) WHODAS2.0(12項目版) 過去30日間に, どれくらい難しさがありましたか。(1) 長時間(30分くらい)立っている,(2) 家庭で要求される作業を行う,(3) 新しい課題, 例えば初めての場所へ行く方法を学ぶ,(4) 誰もがができるやり方で地域社会の活動に加わるのに, どれほど問題がありましたか(例, お祭や宗教的, または他の活動),(5) 健康状態のために, どれくらい感情的に影響を受けましたか,(6) 何かをするとき, 10分間集中する,(7) 1kmほどの長距離を歩く,(8) 全身を洗う,(9) 自分で服を着る,(10) 見知らぬ人に対応する,(11) 友人関係を保つ,(12) 毎日の仕事をする/学校へ行く

表4 Washington ショートセットの6項目のそれぞれに関する WHODAS2.0 12項目版の合計点の閾値, 感度, 特異度, AUC(曲面下面積), およびその95%信頼区間

質問 番号	本 問	補 問	調査項目	WHODAS2.0 (12-item version)				
				cutoff	Sensitivity	Specificity	AUC	AUC 95%CI
		(1)	眼鏡をしても見えにくいといった苦労はありますか	0.5	0.511	0.716	0.642	0.627-0.656
		(2)	補聴器を使用しても聴き取りにくいといった苦労はありますか	0.5	0.439	0.709	0.603	0.586-0.620
		(3)	歩いたり階段を上るのが難しいといった苦労はありますか	1.5	0.557	0.798	0.706	0.691-0.721
		(4)	思い出したり集中したりするのが難しいといった苦労はありますか	0.5	0.494	0.712	0.645	0.628-0.661
		(5)	通常言語をつかっているコミュニケーション(たとえば、人の話を理解したり、人に話を理解させることなど)が難しいといった苦労はありますか。	0.5	0.504	0.713	0.654	0.637-0.671
		(6)	身体を洗ったり衣服を着たりするような身の回りのことが難しいといった苦労はありますか	0.5	0.451	0.709	0.620	0.602-0.638
合計点				0.5	0.351	0.703	0.558	0.536-0.581

表5 生活のしづらさ調査における生活機能項目(問15)とICD-V章, ICF, WHODAS2.0(36項目版), WHODAS2.0(12項目版)との対応

R4\_生活のしづらさ調査(生活のしづらさなどに関する調査(全国在宅障害児・者等実態調査))

質問番号	本問	補問	調査項目	ICD-11V章項目		ICF		WHODAS2.0 (36-item version)		WHODAS2.0 (12-item version)	
			【日常生活のしづらさに関する質問です。】								
問15			最近の日常生活を送る上での生活のしづらさはどのようなものですか。 ①～⑬の設問のそれぞれについて、あてはまるもの1つに○をつけてください。								
		1	食事をする	VD22	Eating	d550	食べること	D3.3	食事をする		
		2	食事の支度や後片付けをする	VD40	Taking care of household responsibilities	d630	調理				
		3	衣服を着たり脱いだりする	VD21	Dressing	d540	更衣	D3.2	自分で服を着る	D3.2	自分で服を着る
		4	排せつをする(トイレを使えるなど)	VD23	Carrying out daily routine	d530	排泄				
		5	入浴をする	VD20	Washing oneself	d510	自分の身体を洗うこと	D3.1	全身を洗う	D3.1	全身を洗う
		6	家の中を移動する	VD12	Moving around within the home	d4600	自宅内の移動	D2.3	家の中で動き回る		
		7	身の回りの掃除、整理整頓をする	VD42.Z	Doing housework	d640	調理以外の家事				
		8	洗濯をする	VD42.Z	Doing housework	d640	調理以外の家事				
		9	買い物をするDoing housework	VD23	Carrying out daily routine	d470	交通機関や手段の利用				
		10	お金の管理をする	VD40	Taking care of household responsibilities	d640	家庭で要求される作業を行う	D5.1	家庭で要求される作業を行う	D5.1	家庭で要求される作業を行う
		11	薬の管理をする	VD23	Carrying out daily routine	d570	健康に注意すること				
		12	自分の意思を伝える	VD05	Conversation	d350	会話	D1.6	自ら会話を始めたり続けたりする		
		13	相手の意思を理解する	VD04	Communicating with -	d310	話言葉の理解	D1.5	みんなが言っ		